



## 2024年1月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年3月15日

上場会社名 株式会社coly 上場取引所 東  
コード番号 4175 URL https://colyinc.com  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 杏奈  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 村上 寛奈 (TEL) 03(3505)0333  
定時株主総会開催予定日 2024年4月25日 配当支払開始予定日 —  
有価証券報告書提出予定日 2024年4月26日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年1月期の業績(2023年2月1日~2024年1月31日)

## (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期	5,064	△8.5	△813	—	△794	—	△830	—
2023年1月期	5,537	△15.1	△207	—	△206	—	△320	—

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年1月期	△150.97	—	△13.4	△11.5	△16.1
2023年1月期	△58.29	—	△4.9	△2.9	△3.7

(参考) 持分法投資損益 2024年1月期 -百万円 2023年1月期 -百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年1月期	6,529	5,767	88.3	1,048.03
2023年1月期	7,243	6,597	91.1	1,199.00

(参考) 自己資本 2024年1月期 5,767百万円 2023年1月期 6,597百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年1月期	△517	△493	—	5,086
2023年1月期	△683	△115	△3	6,097

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			%	%
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
2023年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—	
2024年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—	
2025年1月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—	

## 3. 2025年1月期の業績予想(2024年2月1日~2025年1月31日)

2025年1月期の連結業績予想については、非開示といたします。詳細は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2024年1月期	5,502,900 株	2023年1月期	5,502,900 株
2024年1月期	80 株	2023年1月期	80 株
2024年1月期	5,502,820 株	2023年1月期	5,502,842 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

2025年1月期の連結業績予想については、非開示といたします。詳細は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2024年3月22日（金）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算補足説明資料については、2024年3月15日（金）に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	7
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(持分法損益等) .....	9
(1株当たり情報) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する中、各種政策が奏功し緩やかな回復が続きました。一方で、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念等、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクは継続しており、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社が主に事業を展開する日本のモバイルオンラインゲーム市場は、2012年より市場が拡大し2022年には1兆2,129億円となり、成長は鈍化傾向にあるものの(注)、安定した市場規模を維持しております。しかし、海外ディベロッパーのモバイルオンラインゲームをはじめとした高品質な商品の台頭や、開発の長期化や開発費の高騰等、市場環境は厳しさを増しています。一方で、2023年のキャラクタービジネスの推定市場規模については前年を上回る見込みであり、底堅く推移しました。

このような市場環境を受け、当社ではゲーム・メディア(グッズ販売・イベント開催等のゲーム外展開を指す)双方からIPを盛り上げ、末永くユーザー様に楽しんでいただけるIP運営を目指しました。

モバイルオンラインゲーム事業については、今一度ユーザー様ファーストの視点に立ち返り、IPとしての信用獲得に注力してまいりました。当期で7周年を迎えた『スタンドマイヒーローズ』につきましては、4月に大型リニューアルを実施し、UIの一新や新機能を追加したほか新章を開始し、その後も各種アップデートやイベント、コラボレーションを開催しました。『魔法使いの約束』につきましては、上期に700万ダウンロードを達成後、メインストーリー第2部の完結から各種コラボや4周年イベントにつなげ、常に盛り上がりを作る運営に注力しました。引き続き、各種キャンペーン・イベントを展開しながら、11月に発表したアニメ化プロジェクトに向けて、ゲーム内外での施策を展開しております。当期リリース目標だった『ブレイクマイケース』につきましては、よりよいものをユーザー様にお届けすべく、リリース時期を2024年5月に再設定し開発を進めているほか、出演声優による生放送配信の実施や、グッズの先行販売等、リリース前から認知を広めるべくマーケティングを展開しました。運営中のゲームは成熟期を迎えており売上に伸び悩みがみられるものの、引き続き、ユーザー様にとって魅力のある運営を実施しながら、メディアと絡めつつIPとしての成長を目指してまいります。また、同時に新たなIPの創出・新たなゲームの開発を進行し、安定成長のための準備を推進します。

メディア事業においては、「coly cafe!池袋PARCO店」や「coly more!心齋橋PARCO店」をオープンし、自社IPのグッズ販売やコラボカフェの開催等を実施したほか、リアルイベントの開催や舞台への出資、有名商品と当社IPのコラボレーションによるライセンスビジネス等、IPの魅力の最大化を図りました。また、他社様IPを活用したライセンスビジネスや「推し活」を応援する事業を展開し、メディア事業は前年売上を上回る結果となりました。

新規事業においては、AIを活用した新たなエンタメの創出及びゲーム開発等への活用による生産性の向上を目指しました。

売上につきましては、前述のとおり、メディア事業は前年を上回り好調に推移したものの、運営中ゲームの売上の伸び悩みを補うには至らず、前期比で減少しました。費用につきましては、現在開発中の『ブレイクマイケース』の開発が大詰めを迎え開発費用が増加していることや大手エンターテインメント企業との協業案件の費用が先行していること、新規施策・新規事業への先行投資をすすめたことにより前期比で増加いたしました。

その結果、当事業年度の業績につきましては、売上高5,064,540千円(前期比8.5%減)、営業損失813,715千円(前事業年度は営業損失207,318千円)、経常損失794,573千円(前事業年度は経常損失206,946千円)、当期純損失830,746千円(前事業年度は当期純損失320,780千円)となりました。

なお、当社はコンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

(注) 出典：株式会社角川アスキー総合研究所「ファミ通モバイルゲーム白書2023」

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産の部)

当事業年度末における総資産は、前事業年度末に比べて714,381千円減少し、6,529,526千円となりました。これは主に現金及び預金1,011,443千円が減少した一方で、投資有価証券436,622千円が増加したことによるものです。

## (負債の部)

当事業年度末における負債は、前事業年度末に比べて116,364千円増加し、762,407千円となりました。これは主に買掛金120,154千円の増加によるものです。

## (純資産の部)

当事業年度末における純資産は、前事業年度末に比べて830,746千円減少し、5,767,118千円となりました。これは当期純損失を830,746千円計上したことによるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は5,086,068千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は、517,623千円となりました。これは主に、税引前当期純損失827,696千円の支出があった一方で、法人税等の還付額217,780千円を計上したことによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、493,819千円となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出772,622千円があった一方で、投資有価証券の売却による収入352,622千円を計上したことによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、ありませんでした。

## (4) 今後の見通し

当社は、これまで「もっと、面白く」を企業理念に掲げ、モバイルオンラインゲームの企画・開発及び運営を軸に自社IPの活用を中心とした事業展開に取り組んでまいりましたが、2025年1月期の業績予想は、以下の理由から合理的かつ信頼性のある業績予想の提示が困難と判断し、非開示といたします。

- ・2024年5月9日リリース予定の新作モバイルゲーム『ブレイクマイケース』について、売上高の合理的な算出が困難であること
- ・モバイルオンラインゲーム市場を取り巻く競合環境の変化が激しく、売上動向の予測が困難であること
- ・新規開発等への機動的な投資判断を実施すること

なお、今後の進捗を踏まえ、業績予想の算定が可能になった場合は速やかに開示する方針です。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本基準を採用することとしておりますが、将来的な国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年1月31日)	当事業年度 (2024年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,097,511	5,086,068
売掛金	492,791	501,940
商品	114,370	86,869
貯蔵品	219	542
前渡金	8,875	41,968
前払費用	55,584	68,089
その他	273,756	36,272
流動資産合計	7,043,109	5,821,751
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	24,590	22,026
工具、器具及び備品（純額）	15,067	8,608
建設仮勘定	990	1,045
有形固定資産合計	40,647	31,681
無形固定資産		
ソフトウェア	6,215	4,112
無形固定資産合計	6,215	4,112
投資その他の資産		
投資有価証券	1,853	438,476
関係会社株式	100	30,100
出資金	—	47,634
敷金	151,981	155,771
投資その他の資産合計	153,934	671,981
固定資産合計	200,798	707,774
資産合計	7,243,907	6,529,526

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年1月31日)	当事業年度 (2024年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	93,942	214,096
未払金	137,536	122,150
未払費用	182,210	152,881
未払法人税等	5,737	14,943
契約負債	187,933	212,406
預り金	16,631	26,623
賞与引当金	22,049	19,037
その他	—	267
流動負債合計	646,042	762,407
負債合計	646,042	762,407
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,910,309	1,910,309
資本剰余金		
資本準備金	1,905,309	1,905,309
資本剰余金合計	1,905,309	1,905,309
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,782,449	1,951,703
利益剰余金合計	2,782,449	1,951,703
自己株式	△203	△203
株主資本合計	6,597,864	5,767,118
純資産合計	6,597,864	5,767,118
負債純資産合計	7,243,907	6,529,526

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当事業年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
売上高	5,537,488	5,064,540
売上原価	3,398,286	3,226,884
売上総利益	2,139,202	1,837,656
販売費及び一般管理費	2,346,521	2,651,372
営業損失(△)	△207,318	△813,715
営業外収益		
受取利息	68	55
投資有価証券売却益	—	16,622
為替差益	73	—
法人税等還付加算金	40	1,331
その他	208	1,255
営業外収益合計	391	19,264
営業外費用		
支払利息	12	—
為替差損	—	107
その他	6	15
営業外費用合計	19	122
経常損失(△)	△206,946	△794,573
特別損失		
固定資産除却損	—	73
減損損失	12,367	33,049
投資有価証券評価損	68,526	—
特別損失合計	80,893	33,123
税引前当期純損失(△)	△287,840	△827,696
法人税、住民税及び事業税	2,847	3,050
法人税等調整額	30,093	—
法人税等合計	32,940	3,050
当期純損失(△)	△320,780	△830,746



## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本						純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式		株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	1,910,309	1,905,309	1,905,309	3,103,230	3,103,230	△133	6,918,716	6,918,716
当期変動額								
当期純損失(△)				△320,780	△320,780		△320,780	△320,780
自己株式の取得						△70	△70	△70
当期変動額合計				△320,780	△320,780	△70	△320,851	△320,851
当期末残高	1,910,309	1,905,309	1,905,309	2,782,449	2,782,449	△203	6,597,864	6,597,864

当事業年度(自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本						純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式		株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	1,910,309	1,905,309	1,905,309	2,782,449	2,782,449	△203	6,597,864	6,597,864
当期変動額								
当期純損失(△)				△830,746	△830,746		△830,746	△830,746
自己株式の取得						-	-	-
当期変動額合計				△830,746	△830,746		△830,746	△830,746
当期末残高	1,910,309	1,905,309	1,905,309	1,951,703	1,951,703	△203	5,767,118	5,767,118

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当事業年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△287,840	△827,696
減価償却費	11,872	16,332
敷金償却費	1,664	1,235
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△16,622
投資有価証券評価損益(△は益)	68,526	—
減損損失	12,367	33,049
受取利息及び受取配当金	△68	△55
支払利息	12	—
固定資産除却損	—	73
売上債権の増減額(△は増加)	△62,358	△9,149
商品の増減額(△は増加)	△49,602	27,501
前払費用の増減額(△は増加)	△2,366	△12,505
仕入債務の増減額(△は減少)	55,207	120,154
未払金の増減額(△は減少)	59,514	△14,814
未払費用の増減額(△は減少)	54,764	△29,328
契約負債の増減額(△は減少)	△199,153	24,472
未払消費税等の増減額(△は減少)	△80,545	35,577
賞与引当金の増減額(△は減少)	8,795	△3,011
出資金の増減額(△は増加)	—	△47,634
その他の資産の増減額(△は増加)	69,599	△38,100
その他の負債の増減額(△は減少)	△37,156	5,070
小計	△376,764	△735,451
利息及び配当金の受取額	68	55
利息の支払額	△12	—
法人税等の支払額	△306,672	△8
法人税等の還付額	—	217,780
営業活動によるキャッシュ・フロー	△683,381	△517,623
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△41,379	△32,623
無形固定資産の取得による支出	△717	—
投資有価証券の取得による支出	△70,380	△772,622
投資有価証券の売却による収入	—	352,622
関係会社株式の取得による支出	—	△30,000
敷金の拠出による支出	△2,802	△11,196
投資活動によるキャッシュ・フロー	△115,278	△493,819
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△3,000	—
自己株式の取得による支出	△70	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,070	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△801,729	△1,011,443
現金及び現金同等物の期首残高	6,899,241	6,097,511
現金及び現金同等物の期末残高	6,097,511	5,086,068

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、コンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当事業年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
1株当たり純資産額	1,199.00円	1,048.03円
1株当たり当期純損失(△)	△58.29円	△150.97円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当事業年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△320,780	△830,746
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に帰属する当期純利益又は 普通株式に帰属する当期純損失(△)(千円)	△320,780	△830,746
普通株式の期中平均株式数(株)	5,502,842	5,502,820

(重要な後発事象)

該当事項はありません。